

# 公益財団法人日本国際教育支援協会 「令和2年度 JEES・ユアサ留学生奨学金」の募集

2020. 1. 7

## 1. 応募資格・・・以下のすべてに該当すること

- ① 令和2年4月現在で工学研究科に大学院正規生として1年以上在籍する、フィリピン、ベトナム、タイ、シンガポール、インドネシアのいずれかの国籍を有する私費外国人留学生。(在留資格: 留学)
- ② 令和2年4月以降、他の奨学金を貸与または受給しない者。
- ③ 日本語による意思伝達が可能な者。

## 2. 支給金額・支給期間

令和2年4月～令和3年3月まで、月額100,000円を支給。

## 3. 推薦人数と採用人数

工学研究科から1名を推薦後、大学での選考を経て1名を推薦。全国で10名程度採用予定。

## 4. 提出書類

※要項および申請書類は国際交流係 (eng-mon@grp.tohoku.ac.jp) からメールで入手すること。

- ① 願書 (別紙様式1): A4用紙1枚、写真貼付、日本語・PCで作成すること。
- ② 推薦書(別紙様式2): 指導教員により作成のこと。
- ③ 成績証明書(学士以降、直近のものまで)
  - ※ 別紙の成績評価係数算出方法を参照の上、算出した成績評価係数を余白に鉛筆書きで記入すること。
- ④ 在学証明書
  - ※ 令和2年4月に進学する者は合格通知書の写しを提出。
- ⑤ 私費外国人留学生身上調書
- ⑥ 家計状況申告書
  - ※ ⑤および⑥は2019年10月以降に他奨学金申請で提出した場合は不要。

## 5. 応募締切 令和2年1月20日(月)

## 6. 応募書類の提出先 工学研究科教務課国際交流係 (eng-mon@grp.tohoku.ac.jp)

※ 2020年度、既に他奨学金に採用が決定している者または申請中の者は推薦対象外とします。

\*No need to submit if you have already submitted anytime in **October 2019 or thereafter.**

\* **2019年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。**

## 私費外国人留学生身上調査書

2019年10月現在

### 1. 身分・名前等

身 分	学部 年、学部研究生、 MC 年、DC 年、大学院研究生		学籍番号	
学科名 専攻名		指導 教員名	研究室 TEL	
氏 名	(漢字 )			既婚・未婚
生年月日	年 月 日生 (年齢 才)		国 籍	
東北大学 入学前の 在籍大学		年 月 卒業・修了		
東北大学で の移動 (新しい順 番に)	在籍身分	在籍期間		
		年 月 ~ 現在		
		年 月 ~ 年 月		
		年 月 ~ 年 月		
住 居 (○で囲む)	ユニバーシティ・ハウス青葉山 国際交流会館三条第一会館 ユニバーシティ・ハウス三条(Ⅱ・Ⅲ) 国際交流会館三条第二会館 ユニバーシティ・ハウス片平 ユニバーシティ・ハウス長町 国際交流会館東仙台会館 県・市営住宅・民間アパート (住所 )			

### 2. 家族状況 (母国の家族情報を含むこと。)

配偶者が学生の場合、在籍学校名・所属学部研究科・学年を記入する)

氏 名	続柄	年齢	同/別居	勤務先または学校名
	父			
	母			

\*No need to submit if you have already submitted anytime in **October 2019 or thereafter** .  
 \* 2019年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

## 家計状況申告書

在籍	学部 年 MC 年、DC 年、大学院研究生	学籍番号	
氏名			

### 家計状況

\* 2018年10月から2019年9月までのあなたの家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。

収 入		支 出	
自己資金(預金)	円	授業料	円
仕送り	円	住居費	円
奨学金	円	生活費	円
その他( )	円	その他( )	円
合 計	円	合 計	円

特記事項(経済状況について特に強調したいことがあれば記入してください)

-----

-----

-----

### 奨学金受給状況

\* これまでに奨学金をもらったことがありますか? 有り・無し (○で囲む)

\* 有る場合は、以下に記入してください。

もらっていた期間	月額・年額(○で囲む)	奨学金の名称
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	

### 授業料免除の状況(研究生の期間を除く)

\* 該当箇所を○で囲む

2019年度	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
2018年度	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった
2017年度	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請したが不許可だった

# －奨学金申請時の心得について－

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2019.02.01

## 1 申請の前に

- ・募集要項をよく読み、資格を満たしているか確認してください。応募条件や支給内容だけでなく、採用後の義務なども確認してください。（認定式や交流会などへの出席は必須、財団により定期的な課題提出などもあります）
- ・申請に必要な書類が手元にあるか、必ず確認してください。特に前課程の成績証明書の不足が多いので注意してください。
- ・他の財団に大学推薦または直接応募により申請中の場合は、結果が未定でも新たに申請することは出来ません。（ただし、双方の奨学金が併給可の場合を除きます）
- ・財団によって選考方法が異なります。面接がある場合はあらかじめ交通費、場所、日時などを確認し、必ず出席できるようにしてください。

## 2 申請書類について

- ・継続申請の場合も、前回の内容をそのまま流用せず、新たに願書を作成してください。
  - ・消えるボールペン（フリクション）は使用せず、必ず黒のボールペンで記入してください。  
（消えるボールペンで書かれた書類は財団に提出できません）
  - ・選考の際、申請書類によってあなたの印象は大きく左右されます。選考者（相手方）が読みやすいよう、丁寧な記載を心がけてください。
  - ・書き損じた場合は修正液（テープ）や斜線での訂正はせず、新しく書き直しましょう。
  - ・学部・研究科名等は省略せず、正式名称で記入してください。
  - ・記入上の注意や指定には必ず目を通し、それに従って記入してください。
  - ・相手方に失礼のないよう、記入欄の7～8割を目安に記入するようにしてください。
  - ・すべて書き終えたら、記入漏れなどがいないか必ず確認して下さい。特に記入することがない欄も、「なし（数字なら0）」等と記入して下さい。
- ※エクセルデータから出力する場合、すべての文字が切れずに枠内に収まっているか確認してください。

## 3 その他

- ・応募条件や申請書の書き方など、分からないことがあった場合は所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。個人で財団へ直接問い合わせはしないこと。
- ・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。必ずあらかじめ所属部局の奨学金担当係に確認してください。
- ・大学を通さず直接応募または継続受給の申請等を行う場合は、必ず前もってその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。

## 別紙

### 成績評価係数 計算方法

下記の計算式により小数点第二位まで算出（小数点第三位を四捨五入）した数字を成績証明書(写)に記入して下さい。

〔成績評価係数の算出方法〕（小数点第三位を四捨五入）

4段階評価（パターン1）	成績評価				
	優	良	可	不可	
4段階評価（パターン2）	A	B	C	F	
4段階評価（パターン3）	100～80点	79～70点	69～60点	59点～	
5段階評価（パターン4）	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン5）	S	A	B	C	F
5段階評価（パターン6）	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

〔計算式〕

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

※合格の評価は加算しない。（係数値算出から除外）